

# MSDS

*TOWA Corporation*

発行日：2008年06月01日

## 1. 会社情報 株式会社東和コーポレーション

所在地 : 福岡県久留米市津福本町 277 番地  
担当部門 : 製造部  
担当者 (作成者) :  
電話番号 : 0942-32-8355  
FAX 番号 : 0942-38-3527

## 2. 製品の名称 ビニスターテレビ

## 3. 組成、成分情報

単一物質・混合物の区分 : 混合物  
化学名 (製品構成) : ポリ塩化ビニル樹脂  
  
成分・含有量 : 塩化ビニル (PVC) /  
可塑剤 (非フタル酸エステル系) / 安定剤 / 顔料  
  
化学式 : -  
別名 : -  
官報公示整理番号 : (化審法・安衛法) 該当なし  
CAS No. : -

## 4. 危険有害性の分類

分類の名称

- ①厚生省・通商産業省告示第1号別表分類に基づき、有害物資には該当しない。
- ②労働安全衛生法施工例等の一部改正 (官報：平成12年3月24日付け) に指定された化学物資 632 項 (官報：号外 55 号に記載) には該当しない。

最重要危険有害性

有害性 : 人体への特別な毒性作用はありません。  
環境影響 : 廃棄等は、各市町村の条例に従うこと。  
危険性 : 通常取り扱いでは、危険性はありません。

## 5. 応急処置

吸入した場合 : うがいをし、新鮮な空気を吸うことが好ましい。  
皮膚に付着した場合 : 常温の場合は、異常ありません。  
目に入った場合 : こすらないこと。一般の異物が入った時と同様に清浄な水で洗顔し除去する。  
飲み込んだ場合 : 毒性はありません。微温水を与えて吐かせる。

## 6. 火災時の処置

消火剤	: 炭酸ガス、粉末、泡、ハロゲン消火器が有効である。
消火方法	: 火災発生場所周辺に関係者以外の立ち入りを禁止する。
消火を行なう者の保護	: 消火作業は自給式呼吸器等の保護具を着用する。

## 7. 漏出時の処置

人体に対する注意事項	: -
環境に対する注意事項	: 地表水・下水等への流出廃棄はしないこと。
除去方法	: 掻き集めて回収する。使用できない場合は、一般廃棄物と同様に焼却する。

## 8. 取り扱い及び保管上の注意

取り扱い	: ①高濃度の薬品やベンジン、ガソリンなどに長時間使用しないこと、灯油、植物油は早めに洗い落とす。 ②爪先、刃物などの鋭利なもので傷をつけないように、注意するみと、破れの原因となります。 ③ビニルは60℃以上の熱に弱いので、熱いものには触れないこと。火傷などの原因となります。 ④電気作業には、感電の恐れがありますので使用しないこと。 ⑤かゆみ、かぶれ、発疹などが発生した場合は、直ちに使用を中止し、医師に相談する。
保 管	: 火気のない直射日光の当たらない場所に保管する。

## 9. 暴露帽子および保護処置

管理濃度	: -
許容濃度	: -
設備対策	: 必要としない
保護具	: 必要としない

## 10. 物理的および化学的性質

外観	: フィルム状
臭気	: 微量の臭いがある
沸点	: -
融点	: -
比重	: -
水への溶解性	: 不溶
蒸気圧	: -
蒸気密度	: -
溶解度	: -
引火点	: 炎または高温時に引火することがある。
発火点	: -
爆発限界	: 下限 - 上限 -

## 11. 安定性および反応性

安定性：通常の取り扱いおよび保管条件においては極めて安定である。

反応性：自己重合成はなく、混合・接触時に危険性のある物資は知られていない。

## 12. 有害性情報

人への健康影響

- |            |             |
|------------|-------------|
| ①急性毒性      | : 知見はありません。 |
| ②代謝・排泄・分布  | : 知見はありません。 |
| ③慢性毒性・長期毒性 | : 知見はありません。 |
| ④がん原生      | : 知見はありません。 |

## 13. 環境影響情報

- |      |         |
|------|---------|
| 生分解性 | : データなし |
| 濃縮性  | : データなし |
| 生態影響 | : データなし |

## 14. 廃棄上の注意

方法は次のいずれかによる

- ①排ガス設備を完備している焼却炉で焼却する。
- ②廃棄を外部へ委託する場合は、免許を持った産業廃棄物処理業者に内容物を明確にして処理を委託する。

## 15. 輸送上の注意

袋・外装箱の破損がないことを確かめ、衝撃、転倒、落下、破損のないように積み込み、荷崩れ帽子を確実に着なう。

## 16. 適用法令

- |            |   |
|------------|---|
| 労働安全衛生法    | : 非該当                                     |
| 消防法        | : 非該当                                     |
| 毒物および劇物取締法 | : 非該当                                     |
| 船舶安全法      | : 非該当                                     |
| 航空法        | : 非該当                                     |
| 海洋汚染防止法    | : 非該当                                     |
| 悪臭防止法      | : 非該当                                     |
| 港則法        | : 非該当                                     |
| 道路法        | : 非該当                                     |
| 化学物資管理促進法  | : 「第一種指定化学物資」354物資群および「第二種指定化学物資」には該当しない。 |

## 17. その他の情報

本製品安全データシートは、弊社が日本国内において入手できる資料に基づいて、作成したものであり、その内容は責任を負うものではありません。尚、通常の使用と異なる使い方をする場合も、同じく責任を負うものではありません。

皮膚に付着した場合 : 常温の場合は、異常ありません。